



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係各位

2015年9月24日



環境教育プログラム つながる輪『いのち』



旭山動物園内の循環型農園にて「収穫祭」を開催！ ～“生態系の循環”を体感しよう～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木 康行）は2015年9月26日（土）、旭川市および協力団体と実施する環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」の活動エリアである、旭山動物園内の「循環型農園」にて「収穫祭」を実施します。

「つながる輪『いのち』」は、当社と旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」にもとづく環境教育事業です。動物の排泄物を利用した堆肥から農作物を作り、その作物が動物や人間が食べる食料になることで循環型環境を学ぶ環境教育プログラムで、さまざまな企業・団体の協力により運営を行っています。



同農園は、旭山動物園内の休憩スペース「やすらぎの森」横に位置し、農作物を作り、開始6年目を迎える今年度は、2年前より整備を進めてきた「ホタルが生息できる環境づくり」に、ホタルの幼虫を放流しました。また、今年5月には農園開きを行い農作物の作付けを行いました。

この度の「収穫祭」では、旭川大雪幼稚園の園児（約70名）を招き本年度作付した作物（稲、野菜）の収穫を行い収穫した野菜を園内の動物に提供します。

この活動による環境メッセージが、来園者に環境に対する興味を持っていただくきっかけになると幸いです。

環境教育プログラム「循環型農園」収穫祭

- 日 時：2015年9月26日（土）午前10時から
- 場 所：旭川市旭山動物園やすらぎの森横「循環型農園」前（旭川市東旭川町倉沼）
- 出席者：旭川市 旭山動物園長 坂東 元 様
北海道コカ・コーラボトリング株式会社 営業統括本部
第二本部 フルサービス営業四部長（地域連携担当） 福井 誠
旭川実業高校、旭川農業高校、拓殖大学北海道短期大学、旭川大雪幼稚園 など
- 内 容：①旭川実業高校生の活動報告
②関係者全員で収穫実施（大雪幼稚園の園児約70名も参加）
③収穫した野菜を動物に提供

■ 協力関係者の役割等

協力団体及び氏名	役割等
旭川実業高校	農園管理、堆肥管理
旭川農業高校	農園管理、堆肥管理
拓殖大学北海道短期大学	農園アドバイザー、作物育成指導
株式会社北海道録画センター	農園づくり支援、活動内容録画
花本建設株式会社	土、有機肥料提供と搬入
龍後設備株式会社	水廻り設備工事支援
株式会社新見産業株式会社	焼丸太提供（柵）
有限会社旭川銘木	畑の囲い木枠用板提供
あさひかわ若者サポートステーション	農園管理支援
北海道労働者協同組合	農園管理支援
山田 有弘	ホタル提供
旭川市旭山動物園	トータル管理、農園場所提供、水道光熱費負担
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	環境プログラム総合調整

■ 「つながる輪『いのち』」募金自動販売機 設置協力者

	設置協力者の名称	設置協力者の住所
1	ロッジヴィクトリィ	北海道旭川市春光台1条4丁目
2	木村下宿	北海道旭川市末広4条2丁目
3	株式会社トラスポジャパン	北海道旭川市末広6条1丁目
4	東邦電設株式会社	北海道旭川市東光3条2丁目

当社は「～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働事業を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>
 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 広報・CSR推進部 担当:藤井
 011-888-2091

(ご参考)

※. 旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」について

2008年4月に、旭川市がより特徴的な街となり、持続的に発展することを目的として締結しました。
具体的な事業は、以下のとおりです。

- 「デジタル通信あさひかわ」
- 旭山動物園内へ休憩施設「やすらぎの森」の寄贈
- 小学生向け職業体験事業「あさひかわキッズタウン」のご提案・共催
- 環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」の協働実施

など

環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」運営目的

- 動物の排せつ物を用いた堆肥で育てた農作物をヒト、動物が食することで“生態系の循環”を学びながら来園者にも発信する。
- 高校生が運営主体を担うことで、青少年の成長を応援する。
- 旭川市の活性化を願う企業・団体が協力して農園運営のサポートを行うことで、連携を促進する。

「つながる輪 いのち」のあゆみ(一部)



【2010年 開墾】

参加者が一体となって
取り組みました。



【2010年 収穫祭】

収穫した作物に、大人も
若者も大感激でした。



【2011年 農園拡張】

農園を大幅に拡張し、
参加者も拡大しました。



【2011年 収穫祭】

農園拡張により、栽培可能
な作物が増え、大満足。



【2014年 蚕飼育環境整備・蚕飼育】

昨年からの蚕の餌となるタニシ・カワナナ・モノアライガイの越冬に成功したため、本年度蚕を三対放した。